

## 統計分析調査結果

国土交通省の実施した「平成25年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査」（以下、「流動調査」表記）の結果をもとに、新潟県及び隣接県、関東地域（以下、「対象地域」と表記）と中国東北部・ロシア極東地域との間のコンテナ貨物量を推定した。

## 1 集計方法

- ①輸出については、対象地域12都県を出発地とするコンテナ貨物のうち、海外の目的港が大連、ウラジオストク、ポストーチヌイ、ナホトカである貨物の数を集計した。
- ②輸入については、対象地域12都県を到着地とするコンテナ貨物のうち、海外の出発港が大連、ウラジオストク、ポストーチヌイ、ナホトカである貨物の数を集計した。
- ③流動調査は調査年（平成25年）の11月単月の調査であるため、上記①、②のとおり集計した数値を12倍し、年間貨物量を推計した。ここで、単月の数値を単純に12倍したため、季節変動や単月の事情は調整されていないことに留意する必要がある。  
（数値そのものは必ずしも正確とは限らないことから、傾向分析としての判断資料）
- ④コンテナ本数からTEUへの換算は次のとおりとした。  
45ft=2.25TEU、40ft(HQ含む)=2TEU、20ft=1TEU、サイズ不明=2TEU

## 2 輸出入貨物量の集計結果

<平成25年>

(単位:TEU)

都県名	大連		ウラジオストク		ポストーチヌイ		ナホトカ		都県別合計	
	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入
山 形	156	756	24	0	132	60	0	0	312	816
福 島	312	2,676	108	24	0	0	0	0	420	2,700
群 馬	2,160	7,896	96	0	36	0	0	0	2,292	7,896
栃 木	2,166	4,038	516	0	591	96	24	0	3,297	4,134
茨 城	4,800	14,269	234	0	72	24	27	0	5,133	14,293
埼 玉	1,392	15,381	522	0	159	72	0	0	2,073	15,453
千 葉	2,352	16,192	228	204	231	72	0	0	2,811	16,468
東 京	3,372	18,463	459	96	168	3,456	24	0	4,023	22,015
神 奈 川	3,417	14,184	636	36	1,860	2,184	0	0	5,913	16,404
新 潟	852	3,744	588	72	396	1,800	48	0	1,884	5,616
長 野	264	3,828	144	0	0	24	0	0	408	3,852
富 山	864	1,155	600	0	84	2,616	0	0	1,548	3,771
合 計	22,107	102,583	4,155	432	3,729	10,404	123	0	30,114	113,419

※小数点以下の処理の関係で、表中の数値の合計と合計欄の数値が一致しない。

### 3 輸出入貨物量の傾向

- 対象地域の中では、新潟県及び隣接県発着の貨物は多くはなく、多くの貨物が南関東発着となっている。

地域	大連港及びロシア極東港湾との間の輸出入貨物量 (TEU)	割合 (%)
新潟県及び隣接県	31,515	22.0%
北関東	26,857	18.7%
南関東	85,160	59.3%

\*隣接県＝山形県、福島県、群馬県、長野県、富山県

\*北関東＝栃木県、茨城県

\*南関東＝埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

- 中国東北部・ロシア極東との間の貨物の大半は、大連港を利用して輸送されており、ロシア極東地域との間の貨物は多くない。

海外港湾	集荷圏域12都県との間の輸出入貨物量 (TEU)	割合 (%)
大連港	124,690	86.9%
ロシア極東港湾	18,843	13.1%

\*ロシア極東港湾＝ウラジオストク港、ボストーチヌイ港、ナホトカ港

参考として、自治体がとりまとめている港湾別の港湾統計及び国土交通省が実施した「平成25年度全国輸出入コンテナ貨物流動調査」（以下、「流動調査」と表記）の結果をもとに、新潟県及び隣接県、関東地域に所在する港湾を利用して中国東北部・ロシア極東との間で輸送されている総貨物量を、日本側の港湾別、品目別に推定した。

## 1 集計方法

- ①港湾別の港湾統計において、海外の港湾別の貨物量が集計されている港湾については、港湾統計に記載されている貨物量から、専用船以外での輸送が困難な鉱産品及びエネルギー関連の貨物量を除いた貨物量を推定の基礎貨物量とした。  
【該当港湾＝秋田、酒田、新潟、直江津、東京、川崎、横浜】
- ②港湾別の港湾統計において、海外の港湾別の貨物量が集計されていない港湾については、次のア、イのとおり推計した結果を推定の基礎貨物量とした。  
【該当港湾＝伏木富山、仙台塩釜、小名浜、茨城、鹿島、千葉】
  - ア 流動調査の結果から、調査対象月（平成25年11月）の日本側各港湾の総貨物量における、大連港、ウラジオストク港、ポストーチヌイ港、ナホトカ港それぞれとの間の貨物量の割合を算出。
  - イ 港湾別の港湾統計に記載されている総貨物量から、専用船以外での輸送が困難な鉱産品及びエネルギー関連の貨物量を除いた貨物量に、上記アの割合を乗じて、大連港、ウラジオストク港、ポストーチヌイ港、ナホトカ港それぞれとの間の年間貨物量を推計。※調査対象月単月の事情により、年間貨物量の推計が実態と大きくかい離している可能性がある。
- ③港湾統計はフレート・トン単位で集計されているため、次の換算値を用い、上記①、②による推定の基礎貨物量をTEU単位に換算した。  
輸出貨物 18.86フレート・トン＝1TEU、輸入貨物 17.58フレート・トン＝1TEU
- ④推定の基礎貨物量には、大量輸送であること等により専用バルク船での輸送が適している貨物や、自動車等のコンテナ輸送が一般的でない貨物も含まれており、実際のコンテナ搬送貨物とはかい離があると考えられる。このため、以下の推定値は、コンテナ化の可能性のある貨物の最大値を示したものであることに留意が必要。

## 2 輸出入貨物量の推定

### (1) 港湾別

<平成27年>

(単位:TEU)

港湾名	大連		ウラジオストク		ポストーチヌイ		ナホトカ		港湾別合計	
	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入
秋 田	189	297	16	0	20	0	0	165	225	462
酒 田	50	252	168	352	0	0	0	128	218	732
新 潟	253	2,308	928	2,432	270	879	823	1,591	2,274	7,210
直 江 津	0	980	0	0	0	0	0	442	0	1,422
伏 木 富 山	181	658	297	0	34	2,937	0	0	513	3,595
仙 台 塩 釜	295	4,565	1	0	0	0	0	0	296	4,565
小 名 浜	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
茨 城	0	247	0	0	0	0	0	0	0	247
鹿 島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千 葉	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
東 京	7,990	44,470	255	1,066	30	1,969	36	0	8,311	47,505
川 崎	5,935	1,010	400	401	0	0	187	665	6,522	2,076
横 浜	6,504	30,769	5,991	3,992	3,340	5,886	124	0	15,959	40,646
合 計	21,397	85,561	8,058	8,243	3,694	11,671	1,170	2,991	34,319	108,466

<平成25年>

(単位:TEU)

港湾名	大連		ウラジオストク		ポストーチヌイ		ナホトカ		港湾別合計	
	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入
秋 田	137	275	0	0	0	0	0	0	137	275
酒 田	52	207	13	884	0	0	0	0	66	1,091
新 潟	374	10,124	3,001	2,360	377	1,558	2,338	2,760	6,089	16,802
直 江 津	11	1,326	0	2	0	0	0	703	11	2,030
伏 木 富 山	187	774	841	0	97	6,147	0	0	1,125	6,921
仙 台 塩 釜	353	4,748	7	0	0	0	0	0	360	4,748
小 名 浜	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19
茨 城	0	230	0	0	0	0	0	0	0	230
鹿 島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千 葉	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
東 京	8,106	48,555	179	4	40	2,489	71	0	8,396	51,048
川 崎	7,498	491	0	3,539	190	0	0	3,539	7,688	7,569
横 浜	11,889	30,623	20,147	1,004	2,689	5,267	476	11,070	35,201	47,963
合 計	28,608	97,373	24,189	7,793	3,392	15,460	2,885	18,071	59,073	138,698

※小数点以下の処理の関係で、表中の数値の合計と合計欄の数値が一致しない。

(2) 品目別

上記(1)に記載の港湾を利用して中国東北部・ロシア極東地域との間で輸送されたと推定される貨物量を品目別に集計。

<平成27年>

(単位:TEU)

品目	大連		ウラジオストク		ポストーチヌイ		ナホトカ		品目別計	
	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
農水産品	230	14,209	7	956	0	297	90	83	327	15,545
林産品	332	756	0	3,983	15	6,781	0	2,306	347	13,826
金属機械工業品	7,633	30,283	6,414	888	3,263	2,434	918	294	18,228	33,899
化学工業品	8,237	6,915	543	5	138	1,740	6	142	8,924	8,802
軽工業品	634	8,419	48	2,021	19	32	0	0	701	10,472
雑工業品	1,042	19,711	643	387	253	357	23	165	1,962	20,620
特殊品	3,290	5,269	402	3	6	29	133	0	3,831	5,301
合計	21,397	85,561	8,058	8,243	3,694	11,671	1,170	2,991	34,319	108,466

<平成25年>

(単位:TEU)

品目	大連		ウラジオストク		ポストーチヌイ		ナホトカ		品目別合計	
	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
農水産品	2,354	14,346	423	1,057	2	53	71	320	2,850	15,775
林産品	1,560	1,093	0	652	0	12,458	0	3,561	1,560	17,764
金属機械工業品	8,830	25,973	18,825	816	2,963	2,401	2,754	4,173	33,373	33,364
化学工業品	10,604	8,632	461	1	156	71	1	10,017	11,222	18,720
軽工業品	762	11,125	41	1,723	18	1	0	0	820	12,849
雑工業品	946	29,226	4,416	6	57	457	59	1	5,477	29,690
特殊品	3,552	6,978	23	3,539	196	19	0	0	3,770	10,536
合計	28,608	97,373	24,189	7,793	3,392	15,460	2,885	18,072	59,073	138,698

※小数点以下の処理の関係で、表中の数値の合計と合計欄の数値が一致しない。